



ここに集う仲間が
ともに学び、ともに喜び、
ともに成長しあう
絆はしっかりと地に根をはり
信頼を糧に
やがて大きく実ります



いかなる時代も本物が評価され残ります
当会は「財産とは信頼の度合と心得て、己の成長を図ること」を
理念とし、本物にこだわる経営人の団体です。

GT 歩み来し経験と 進み行く未来への 架け橋
一般社団法人 **日本経営人交友会**

本 部 〒113-0034 東京都文京区湯島3-27-8
事務局 〒110-0003 東京都台東区根岸2-20-10
TEL: 03-5824-3455 FAX: 03-5824-3388
URL: <http://jamf.or.jp/>

信と頼 び

2014年 9 月号

ここに集う仲間が
ともに学び、ともに喜び、
ともに成長しあう
絆はしっかりと地に根をはり
信頼を糧に
やがて大きく実ります



発行 山本 一成
編集・企画 堂迫 廣二
ページデザイン 小島かおり
制作・印刷 株式会社ハタ技術研究社

1(月) 蚕になれ	3
2(火) 金庫破り	4
3(水) 美しさの定義	5
4(木) あるレストランで	6
5(金) 今、生きているもの	7
6(土) 親切の二本立て	8
7(日) 一斬一切斬	9
8(月) メモ魔のベルボーイ	10
9(火) 夢を実現する原動力	11
10(水) 一言のつづやき	12
11(木) 大往生には医療にかかわるな2	13
12(金) アメリカンジョーク	14
13(土) リーダーの心遣い	15
14(日) ビジネスと非言語3	16
15(月) 手を汚すのが介護	17
16(火) 施設で育った市長	18
17(水) 美容師の体験談・前編	19
18(木) 美容師の体験談・中編	20
19(金) 美容師の体験談・完結編	21
20(土) 名将の言葉(上杉謙信)	22
21(日) 家庭を幸せにする法3~4	23
22(月) 売って悔やむ	24
23(火) 命と引き替えた法案	25
24(水) 高山登らねば、天の高さを知らず	26
25(木) 借金から貯める為に捨てた物	27
26(金) いつかまた、どこかで	28
27(土) 先入観	29
28(日) 目撃者の眼	30
29(月) 全球団の永久欠番42	31
30(火) 置手紙	32

ご入会の道標	33
入会申込書	34
9月のご案内	35
編集局ホットライン	36

最近、電車に乗ると、扉間の7人掛けの長椅子に座っている人全員がうつむいてスマホをいじっている光景を見かける。メールを見ているのかゲームをしているのか、新聞を読んでいるのか…。そんな時に、紙の本を読んでいる人を見かけると、懐かしいというか、勉強熱心そうな人を感じてしまう。考えるという過程を省略して、進む人が増えたといえる。

これは、ゲームは「パット見て、右左と瞬時に判断してスイッチを押すだけ」考える時間はない。これで育ったら、一旦頭に入れて考えると言う訓練がなされないまま、大きくなる。いわゆる「ゲーム脳」だ。危険の警鐘が鳴らされているが、多くの利益を享受する企業の前に声が拡がらない。私の頃は、ラ

蚕になれ

ジオの話を聞いて、一旦頭の中で創造力を使って組み立てる、本を読んで、活字の描写を創造力で描き出す、その上で理解をして進むと言う時代だった。ゲームの方が、絵なので設定にバラツキはないが、画一的、個人思考のない世界になり、考える力が育たない。ラジオ派は個人によって想像はバラバラだが、広がりや深みがあり、次の思考につながる。考える事が不得意な大人が増えてくるのではないのか。心配は募る。「蚕かいこになれ」

桑くわの葉を食べる虫は多数いる。だが、自分の体で消化し、消化した物を「絹の糸」として自分の口から吐き出せるのは「蚕」のみだ。

(編集者書さ下ろし)



ある日、私が立ち食いソバを食べていたら、一人のお爺さんが入ってきて、「花屋さんはどこですか」と尋ねてきました。

店員は忙しく仕事をしているし、私も聞こえないふりをしました。

すると、私の近くに居た、22歳ぐらいの男性が、ソバを食べている最中だというのに「直ぐ近くだから一緒に行きましょう」とお爺さんの荷物までもって出て行きました。近くなので、1分ぐらいで帰ってきましたが、なかなか出来る事ではありません。彼は再び食べかけのソバを食べようとしたところ、店員さんも感心したらしく「温かいソバ」に取り替えて上げていました。

(涙が出る程いい話、小さな親切運動本部河出文庫)

親切の二本立て



彼(32歳)との結婚を私(25歳)の両親は猛反対していました。彼は昔両親を亡くして、祖父母に育てられていましたが、4年前祖父も亡くなり、今迄84歳の祖母と二人暮しでした。「何も結婚してすぐに介護が目のあるような結婚をする事はない」と反対されました。彼が私の両親に挨拶に来た2日後に、彼の祖母が「置手紙」を残していきなくなりました。私達は必死で探しました。探して探して空が明るくなる頃、祖父の眠るお墓の前に座り込んでいる祖母を見つけました。歳も歳だったので衰弱し、そのまま入院になりました。その事がきっかけで、私の両親も結婚を許してくれ、祖母は入院後11ヶ月程で亡くなりました。その時の「置手紙」です。

置手紙

「ばあちゃんは本当に貴方が可愛いかった。貴方の両親が死んだ時、私のこの先の人生は貴方の為に使つていこうと決心しました。ばあちゃんは年であるしお金ありません。貴方への愛情だけです。そして貴方は、ばあちゃんの事をとても大切にしてくれ、とても良い子に育つてくれました。そして人生の伴侶となるべき相手を見付けました。でもばあちゃんがそれを邪魔しているんだね。幸せになつてください。ばあちゃんは貴方を育てる事が出来た事がとてもうれしいです。とてもとても幸せでした。妙子ちゃん(私)と、どうかどうか幸せになつてください。」

(インターネット調べ、優しい気持ちになる話より)



2014年7月 活動報告



7/10 グロウアップゼミナール

たむら まさひこ
田村 正彦さん
尾久初空襲語り部、
尾久橋町会会長
「尾久初空襲を語り継ぐ」



7/24 グロウアップゼミナール

なち さとこ
名知 仁子さん
ミャンマーファミリーク
リニックと菜園の会代表、
医師、気功師
「人間として生きるに
は」(もし貴方の愛を誰
かに与えられたら、それ
は貴方を豊かにする)



9月号 編集幸記

「この世は牡蠣がきなり。我は剣もてそれを開かむ(シエクスピーア)。
この転用で

「この世は浮世なり。我はワープロの力もて会に惹ひき入れるなり」

身の程も知らぬ大言壮語たいげんそうごである。がこれぐらい吹気散(ふきち)らさな
いと一歩が出ない。

この一歩なくば、あの一歩はありえない。

毎回の編集幸記が、読者増を促すパターンに低着した事を悲しむが筆が向かつ
てしまふ。

競合の多い中で、当会を選んで戴いた多くには、それなりの縁が要る。

やはり縁がないと円につながらない。

買物は「商品が並べてあるお店」と「買おうかな」と思ってお店に来る潜在顧客
の間を取り結ぶ「店員」がいないと成り立たない。

店に来てもらうには、宣伝、広告の世界だが、ゆとりがない当会は口コミで進む
しかない。取り結ぶ店員は、今うつむいた、あなた。あなたが10人でテン員だ。

その為の「入り易いページが編集幸記」におだてまわられている。豚もおだてりや
木に登る。そして降りられない。木の上の豚が言う「下手な駄洒落ばかり考
えているから、へたるんだよ」こうなれば、西伊豆の戸田へた温泉に行くしかない。
思考麻痺、筆の握力硬化に効果があるらしい。

温泉効果はありがたい。

分らない効果はアベノミクス「効果」だ。私に来る「コウカ」は、消費税のせいで
「硬貨」ばかり。財布がパンパンに腫はれて、ポケットに滑り込まない。
そんな中途半端な経済効果だからこそ、今は心に栄養を求める。

ペンは剣より強し。

その強きペンで「信頼と学び」を書き上げる。

書き上げた「信頼と学び」は心を元氣にする。

心が元氣になれば、自分で幸せを感じ取れる。

幸せを感じ取れば、一日が楽しくなる。

これが、「シンマナ・ミラクル効果」だ。

(訳..シン頼とマナびにミ魅せられてクル来る効果だ。

そつ言い残して、豚もやつと木から降りた。